

金融SBT概要と最新動向

CDP Worldwide-Japan

SBTについて



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SBTイニシアチブの紹介

2015年発足、パリ協定に準じた企業目標かどうか認定



SCIENCE BASED TARGETS

1017

正式にSBT設定を約束した
企業の数（設定済み含む）

日本企業 **102**社

An initiative by



WORLD
RESOURCES
INSTITUTE

488

目標がSBTと認定された
企業数

日本企業 **75**社

In collaboration with

WE MEAN BUSINESS



5～15年先の中期目標を審査

設定している日本企業75社



1.5°Cに抑える水準(11社)

アスクル,味の素,ウェイトボックス,小野薬品,コマニー,ソニー,大東建託,武田薬品,NTTデータ,丸井グループ,リコー,JENEX

2°Cより十分低いレベルに抑える水準(19社)

第一三共,野村総研,積水ハウス,清水建設,NEC,不二製油,アシックス,J.フロント,三菱不動産,安藤ハザマ,シャープ,スクリーン,ファミリーマート,テルモ,東急建設,日清食品,富士フィルム,ライオン,リマテック

2°Cに抑える水準(45社)

大日本印刷,電通,富士通,日立建機,花王,川崎汽船,麒麟HD,コマツ,コニカミノルタ,ナブテスコ,大成建設,戸田建設,ユニ・チャーム,セイコーエプソン,住友林業,サントリーHD,LIXILグループ,パナソニック,YKK AP,ブラザー工業,大和ハウス,住友化学,日本郵船,ヤマハ,積水化学,サントリー食品,大塚製薬,エーザイ,NSGグループ,アサヒグループHD,アステラス製薬,JT,アズビル,イオン,京セラ,凸版印刷,古河電気工業,ニコン,ウシオ電機,アサヒグループHD,前田建設,アンリツ,島津製作所,大鵬薬品工業,三菱電機

SBT基本要件

毎年4月に要件更新、現在4.1版 <https://sciencebasedtargets.org/wp-content/uploads/2019/03/SBTi-criteria.pdf>



1. バウンダリ：企業の**グループ全体**の全排出をカバー(除外は5%未満)
2. 時間軸：提出から**5~15年**の間の目標
3. 目標水準：産業革命前から**2度を十分下回る水準**、ないしは1.5°Cに抑える水準
4. **スコープ3**：スコープ1+2+3の40%以上がスコープ3である場合、スコープ3の2/3

以上(67%以上)をカバーする目標の設定が必須。2°C相当(要件に詳述あり)

5. 毎年進捗を報告(CDP等)



スコープ1・2は「2°Cより十分低い水準」へ

2019.10.15より新基準

Table 2. Minimum ambition thresholds

Long-term temperature goal	Absolute contraction method	SDA method
	Absolute reduction targets AND Non-SDA intensity reduction targets	SDA physical intensity reduction targets
2°C Approx. 50% chance of limiting warming in 2100 to below 2°C	1.23% annual linear reduction rate over target period	Threshold determined based on SDA / IEA ETP 2DS scenario
Well below 2°C Approx. 66% chance of limiting peak warming between present and 2100 to below 2°C	2.5% annual linear reduction rate over target period	Threshold determined based on SDA / IEA ETP B2DS scenario
1.5°C Approx. 50% chance of limiting peak warming between present and 2100 to below 1.5°C	4.2% annual linear reduction rate over target period	N/A

2019.10より
2.5%/年が
ミニマム基準に

金融SBT



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SBTi Financial Sector Project Team



Cynthia Cummis
Director of Private Sector Mitigation
WRI



Nate Aden
Senior Fellow
WRI



Chendan Yan
Associate
WRI



Yelena Akopian
Communications Officer
WRI



Eoin White
Target Validation Analyst
CDP

Project Technical Partner:



Donald Linderyd
Project Manger Sustainable
Finance
WWF



Chris Weber
Lead Energy & Climate
Scientist
WWF



Jan Vandermosten
Senior Policy Officer,
Sustainable Finance
WWF



Giel Linthorst
Director Sustainable
Finance
Guidehouse



Angélica Afanador
Associate Director,
Sustainable Finance
Guidehouse



SCIENCE BASED TARGETS FOR FINANCE



SCIENCE
BASED
TARGETS

OPENING REMARKS



Mark Carney

Finance Adviser to the Prime Minister for COP 26
and UN Special Envoy for Climate Action and Finance

SCIENCE BASED TARGETS FOR FINANCE



SCIENCE
BASED
TARGETS

OPENING REMARKS



Gonzalo Muñoz

UN High Level Climate Action Champion for Chile,
COP26 Team

金融SBT | 58金融機関が設定をコミット（約束）

ABN Amro Bank N.V.

Actiam NV

Albaraka Türk Participation Bank

Allianz Investment Management SE

Amalgamated Bank

ASN Bank

Australian Ethical Investment

AXA Group

BanColombia SA

Bank Australia

Bank J. Safra Sarasin AG

BBVA

BNP Paribas

Caixa Geral de Depósitos

Capitas Finance Limited

Chambers Federation

Commercial International Bank Egypt

(SAE) CIB

Commerzbank AG

Credit Agricole

DGB FINANCIAL GROUP

Eurazeo

Fubon Financial Holdings

FullCycle

Grupo Financiero Banorte SAB de CV

Hannon Armstrong

Hitachi Capital Corporation

HSBC Holdings plc

ING Group

KLP

La Banque Postale

London Stock Exchange

Mahindra & Mahindra Financial Services

Limited

MetLife, Inc.

MP Pension

MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.

Novo Banco, SA

OXI-ZEN Solutions SA

PensionDanmark

Piraeus Bank SA

Principal Financial Group, Inc.

Raiffeisen Bank International AG

SK Securities, Co., Ltd

Societe Generale

Sompo Holdings, Inc.

Standard Chartered Bank

Storebrand ASA

Swedbank AB

Swiss Re

Turkiye Garanti Bankasi A.S.

Teachers Mutual Bank

Tokio Marine Holdings, Inc.

Tribe Impact Capital LLP

TSKB

Vakifbank

Westpac Banking Corporation

YES Bank

Yuanta Financial Holding Co Ltd

Zurich Insurance Group Ltd

金融SBT | プロジェクトの工程とタイムライン

2018

- 専門家諮問会議(EAG)と共に発表
- 手法についての調査と第一版ドラフトのレビュー

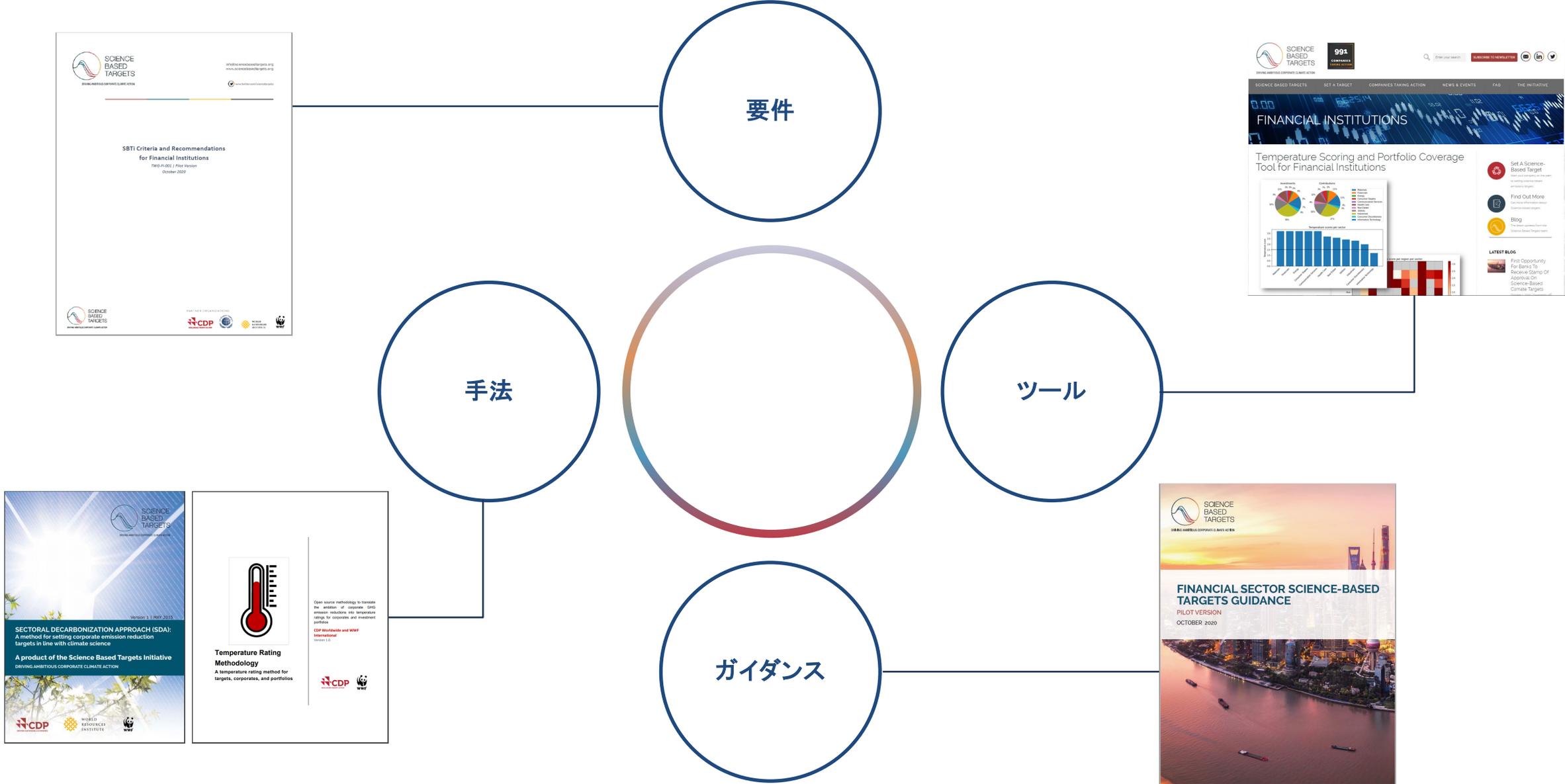
2019

- 手法のロードテスト(試乗テスト)プロセス
- ウェビナー・専門家諮問会議を複数回開催
- NYCクライメイトウィークにて、対面での手法についてのワークショップ
- 要件についての草案を作成開始

2020

- 要件開発プロセス
- 対面での要件についてのフィードバックワークショップを、ロンドンと東京にて開催
- 手法の開発とベータテスト
- ガイダンスの草案作成とフィードバック収集
- フレームワーク発表
- パイロット機関の開始

金融SBTの枠組み | 枠組みの構成要素



SBTi金融SBTの枠組み | 金融部門の目標についての3つの手法

本プロジェクトの最初の段階においては、SBTイニシアチブは金融機関については3つの手法をサポートします。SBTイニシアチブは、この3つの手法について、要件を開発しました。

部門別脱炭素化アプローチ (SDA)

ポートフォリオ
SBT設定企業
カバー率

気温上昇スコア

金融SBTの枠組み | 資産クラスごとの対応手法

資産クラス	手法	説明
不動産	セクター別脱炭素化アプローチ(SDA)	排出量を基準とした物理的原単位目標を、非住宅用建築物の原単位と、合計GHG排出量について設定する。
住宅ローン	SDA	排出量を基準とした物理的原単位目標を、住宅用建築物の原単位と、合計GHG排出量について設定する。
発電プロジェクトファイナンス	SDA	排出量を基準とした物理的原単位目標を、発電プロジェクトの原単位と、合計GHG排出量について設定する。
コーポレート関連 (株式、債券、ローン)	SDA	排出量を基準とした物理的原単位目標を、部門別脱炭素化アプローチが利用可能なセクターについてのポートフォリオに、セクター別に設定する。
	ポートフォリオSBT設定企業カバー率	金融機関は投資先の一部について、2040年までにカバー率が100%になるようにSBT目標の設定をエンゲージメントする。
	気温上昇スコア	このアプローチでは、金融機関が現在の保有ポートフォリオの気温上昇スコアを計算し、そのポートフォリオを野心的な長期の気温上昇ゴールに沿うようにするために、ポートフォリオ内の企業に野心的な目標設定をエンゲージメントするものです。(例えば、2019年に2.6°Cだが、2025年には1.7°Cというように)

金融SBTの枠組み | 要件

金融機関のSBTiへの提出目標については、スコープ1と2の目標と、スコープ3のポートフォリオ目標の両方です。要件に加えて、推奨条件、ベストプラクティスについても示されています。

1. GHG排出インベントリと目標のバウンダリ
2. スコープ1と2目標の時間軸
3. スコープ1と2目標の目標水準
4. スコープ2
5. スコープ3 - ポートフォリオ目標設定の要請事項
6. 報告
7. 再計算と目標の有効性

要件のセクション5・6は、金融機関の投資・融資活動についての目標設定・進捗追跡・行動報告の実践について、デザインされたものです。



セクション5

C15 投資・融資活動の目標設定の要求事項

C16 ポートフォリオ目標バウンダリ

スコープ1,2,3に占めるスコープ3の割合に関わらず、表1の「設定が必要な活動」のすべてについて、最低限度のカバー率要件にそって、目標を設定しなければなりません。（セクション8に追加ガイダンス）

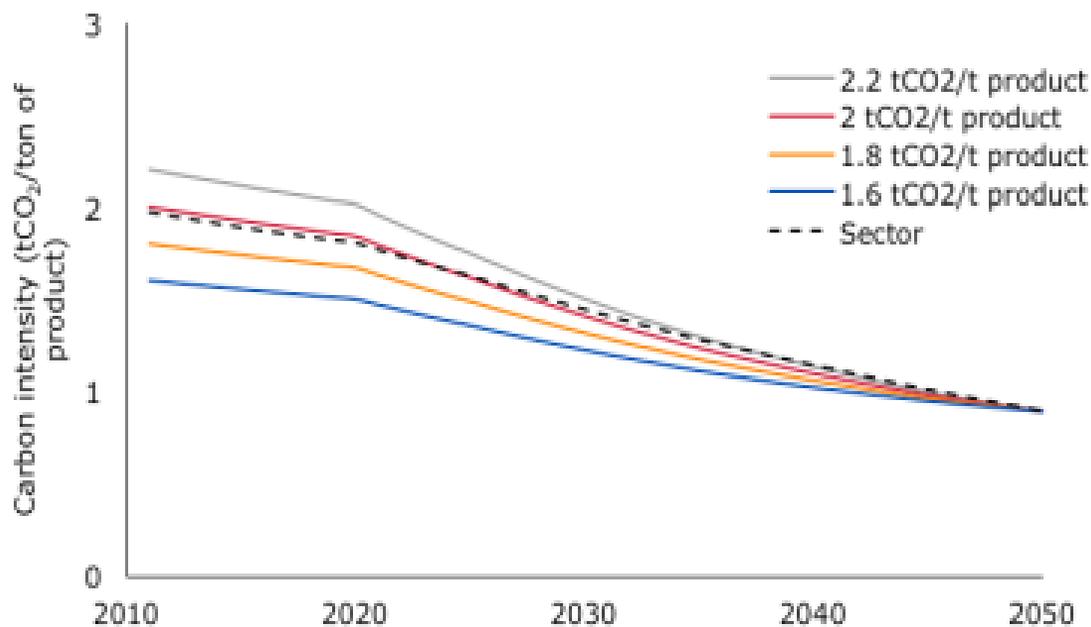
セクション5

C17.1 セクター別脱炭素化アプローチ

- 水準：2°Cより十分低い水準(WB2D, 1.75)
- 時間軸：5～15年の期間、長期も設定を推奨
- スコープ：不動産と発電関連は、スコープ1・2についてS D A相当の目標、他はセクター別ガイダンスに沿う

脱炭素化アプローチ

鉄鋼、電力などについて原単位に収斂する目標設定手法を用意
(企業向けSBT、金融向けSBTの両方にて利用可能)



部門	中部門	活動量
電力		電力量(MWh)
製造業	鉄鋼	粗鋼生産(トン)
	セメント	セメント生産(トン)
	アルミ	アルミ生産(トン)
	紙・パルプ	紙・板紙生産(トン)
輸送サービス	旅客(航空, 乗用車, バス, 鉄道)	収益・人・キロ (revenue passenger kilometer)
商業ビル	貿易, 小売, 金融, 不動産, 公共部門, 病院等, 教育, 他商業	床面積(m ²)

セクション5

C17.2 SBTポートフォリオカバー率目標

- 水準：2040年にポートフォリオの100%となるような線形での途中%。
 - たとえば、2020年に10%のカバー率からスタートする金融機関については、直線で年率4.5%にてカバー率を上昇させ ($90 / (2040 - 2020) = 4.5$)、2025年には少なくとも32.5%のカバー率となっている必要があります ($10 + [5 \times 4.5] = 32.5$)。
- 時間軸：5年以内に達成するもの
- SBT: 公式にSBTiに認定されている必要あり

セクション5

C17.3 ポートフォリオ気温上昇スコア

- 水準： **スコープ1+2**の気温上昇スコアを最低でも 2040年までに2°Cより十分低い水準(1.75)のシナリオに沿ったものとし、 **スコープ1+2+3**は最低でも 2040年までに2°Cシナリオに沿ったものにする必要があります。（別々の目標を設定）
 - たとえば、2020年にスコープ1+2の気温上昇スコアが2.9°Cの場合、 $([2.9^{\circ}\text{C} - 1.75^{\circ}\text{C}] / [2040 - 2020]) = 0.0575^{\circ}\text{C}$ で、毎年0.0575°C気温上昇スコアを下げる、つまり、2025年の目標は2.61°C以下とする必要があるということです。
- 時間軸：最長で5年以内に達成するもの
- 融資・投資先の目標のバウンダリ:スコープ1と2の排出と、加えてスコープ3がスコープ1,2,3の40%を超える場合についてはスコープ3排出についてもカバーしなくてはなりません(shall)。

金融SBTiの枠組み | 気温上昇スコアとポートフォリオSBTカバー率についてのツール

このツールは:

オープンソースで完全に透明

データやユーザーインターフェースにとらわれない

商業& 自社使いのツールと統合可能

ポートフォリオ管理者やアナリストに向けたワークフローのツール

開発チーム: SBTi + データプロバイダ + ユーザー

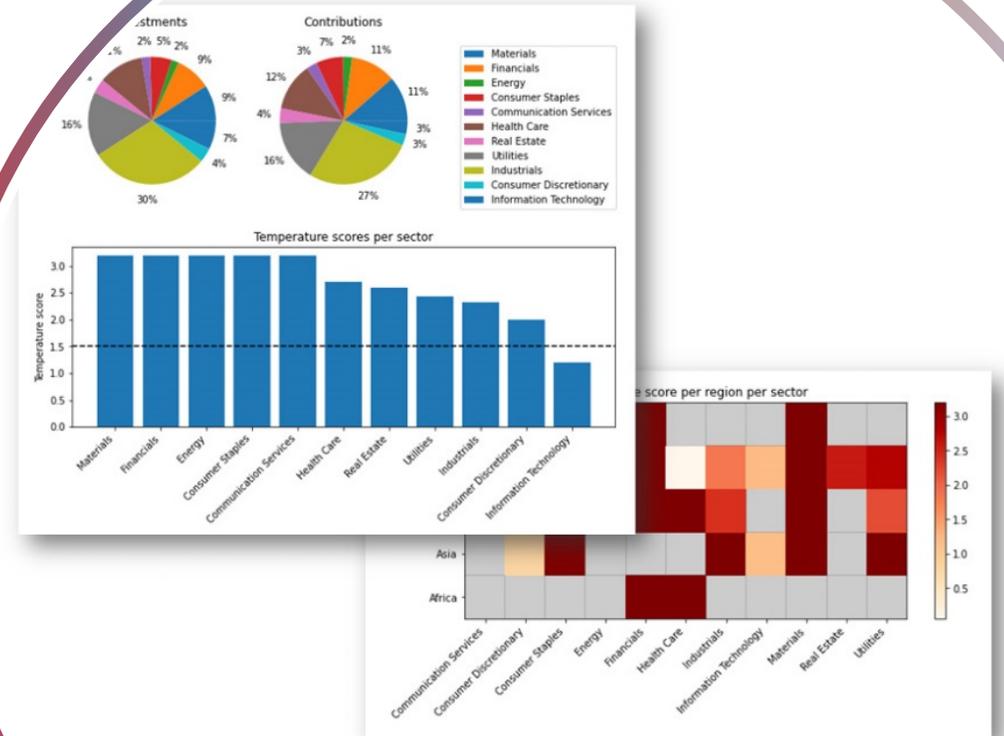


PythonまたはAPIで統合可能:

- 商業プラットフォームとの統合
- アセットマネージャーの自社開発ツールとの統合
- ブルームバーグ、CDP, ISS ESG, MSCI, Ortec Finance, OS-Climate, Trucost & Urgentemからサポートされています



金融SBTiツールは目標設定や目標との整合を図るための、分析、モデル化、報告を提供します。

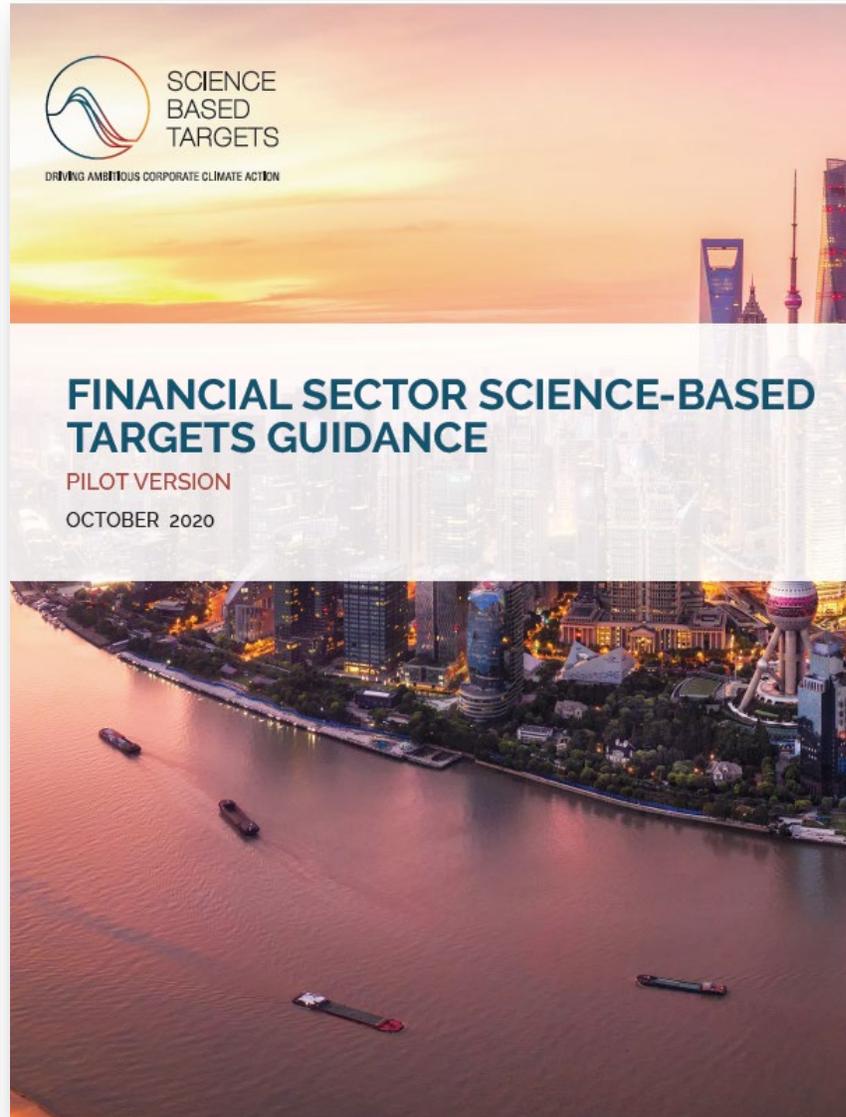


詳細はこちら:

<https://sciencebasedtargets.org/finance-tool/>

金融SBTiの枠組み | ガイダンス

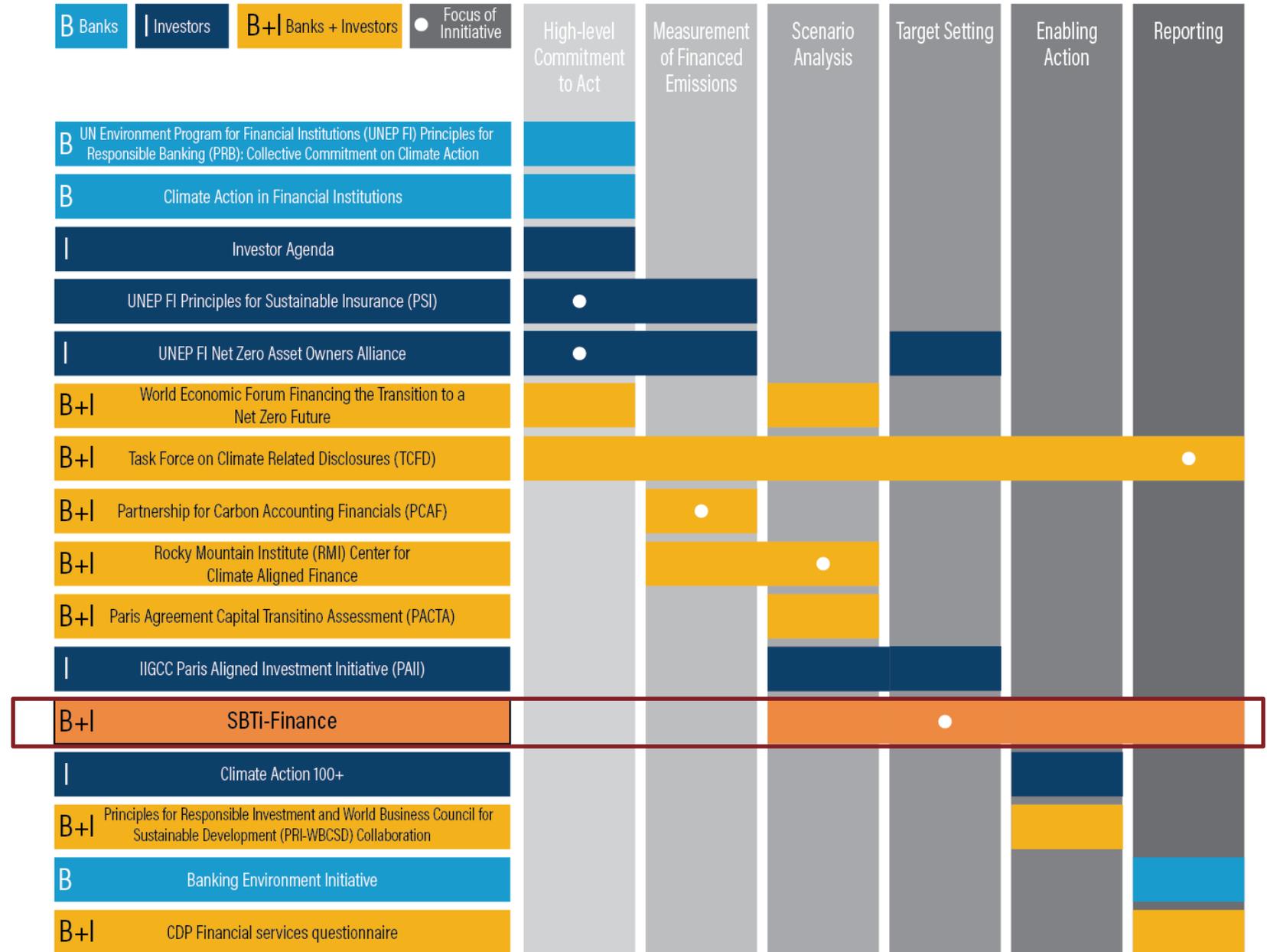
*PCAFとは、金融向け炭素勘定パートナーシップ(Partnership for Carbon Accounting Financials)の訳で、金融機関が融資・投資を通じて資金提供した先の温室効果ガスの排出を整合的に算定するための枠組みです。 <https://carbonaccountingfinancials.com/>



8つのケーススタディ

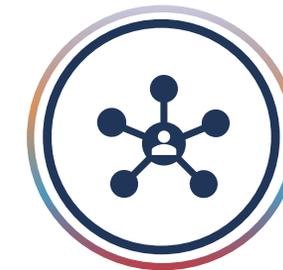
機関名	手法
アムンディ	気温上昇スコア
Bank J. Safra Sarasin	不動産へのSDA
Storebrand	不動産へのSDA
Eurazeo	ポートフォリオSBTカバー率
La Banque Postale	ポートフォリオSBTカバー率 & SDA
みずほフィナンシャルグループ	発電プロジェクトファイナンスへのSDA(セクター別脱炭素化アプローチ)の適用
De Volksbank	不動産ローンへのSDA適用
Wells Fargo & Company	PCAF*

SBTと他の枠組みとの比較：SBTi's Finance framework contributes to the wider ecosystem of related initiatives through its transparent and robust target setting platform and disclosure requirements



Source: Financial Sector Science Based Targets Guidance (Pilot Version), based on 2019 PCAF figure

SBT目標の表現



金融機関は目標の表現は以下の構造とする必要があります(shall) :

- スコープ1と2の目標は、以下の表現テンプレートに従ってください。
- スコープ3ポートフォリオ目標についての序文。どの資産クラスの目標を設定していて、ポートフォリオのどれだけをカバーしているか;
- 資産クラスレベルでの個別の目標についての表現

目標の例

金融機関Aは総量でのスコープ1と2の温室効果ガス排出量を、[基準年] から[目標年]までにXX%削減します。

A社は[資産クラス]のSBTについて、[基準年]から[目標年]に達成することをコミットします。金融機関Aのポートフォリオ目標は総投資・融資のうち[単位]で測った[XX]%をカバーします。

不動産についてのSDA: 金融機関Aは不動産ポートフォリオの平方メートルあたりの温室効果ガス排出原単位を、2017年比で2030年までにXX%削減することを約束します。
ポートフォリオSBTカバー率: FI 金融機関Aは、[資産クラスまたはセクター]の株式ポートフォリオの[単位]で測ったXX%について、2024年までにSBTを設定することにコミットします。

ポートフォリオSBTを達成する戦略を伝える



金融機関がどのような行動によってポートフォリオ目標を達成しようと計画しているかについて、透明性高くステークホルダーに知らせることは大変重要です。

- 目標設定の際に、金融機関はポートフォリオSBTs達成のための戦略と行動についての概要と、その行動を選択した理由を提出しなくてはなりません (shall)。
- この概要については、目標を審査のために提出する際に同時に提出する必要がある、SBT目標とともにSBTイニシアチブウェブサイトにて公開されます。

表現の例

金融機関Aはその目標達成のために、以下の戦略と行動を実施します：

- 例：金融機関Aは、顧客の低炭素化への移行を積極的に支援することで、発電、鉄鋼、セメント、航空などの企業の株式、債券、貸付金の[XXドル相当]を誘導することを目指しています。例えば、野心的な気候目標を設定し、その達成に向けて軌道に乗っている投資先には、より有利な金利を提供するといったものです。金融機関Aがこれらの行動を選択した理由は、[理由を追加]である。

金融機関向け目標審査試行フェーズがはじまりました

1.



コミット(約束)

2.



開発

3.



提出

最初の20金融機関からの提出については、審査費用無料で審査いたします。

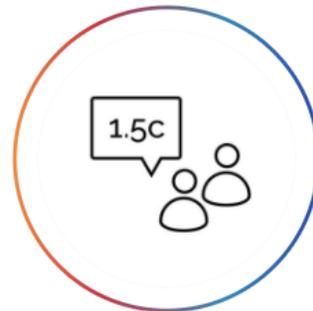
目標提出フォームはプロジェクトのウェブサイトに掲載されます。

ご興味がある場合、ぜひ事前に targets@sciencebasedtargets.org にご連絡ください。

2020年10月1日より、金融機関はコミットしてから2年以内に目標設定をすることが求められます。

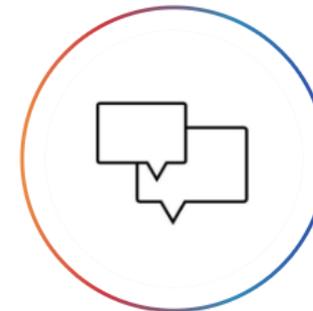
すでにコミットしている金融機関は、10月1日から24カ月以内の目標設定をお願いします。

4.



表現を決めます

5.



公開